所じゅつのおきには、わたしのきいちばんに

IN 吉田山

活動日時:12月7日(日)

活動プログラム:

午前	集合・あいさつ	おはよう!今日は、吉田山の自然をた
		くさん使って工作をするよ!皆の大好き
		な自然でどんな作品ができるかな?
		早速、お気に入りの自然を見つけに行
		こう!大きい松ぼっくり発見!こっちに
		は葉っぱがたくさん落ちているよ。どの
	自然探し	葉っぱがかわいい~?この石は恐竜の足
		跡みたいでかっこいいよ!夢中になって
		拾っていたら、お気に入りの自然で袋が
		いっぱいになったね。
	昼食	たくさん探検してお腹がすいたね。ポ
		カポカ太陽の下でお弁当タイム!午後か
		らはいよいよ作品づくりだね。
午後	作品づくり	待ちに待った作品づくり!どんな絵を
		つくる?どの葉っぱを使う?じっくり考
		えてスタート!お気に入りの自然はボン
		ドでくっつけていくよ。優しくおさえる
		と上手く貼れるんだね。縦、横、斜め…
		葉っぱの向きを変えると面白い形がつく
		れたね!最後の仕上げをして完成!
	まったね~	時間いっぱいまで公園の自然を楽しん
		だね!素敵な作品、大事に持って帰って
		ね!まったねぇ~!











<全体感想>

今月は自然を使った工作を行いました。くれよん京都のメンバーは自然に対する抵抗が少なく、これまでの活動では面白い物を見つけ誰かに発信することよりも、それを集めることが楽しいといった様子でした。なので、自然探しの時間はグループでの会話は少ないもののみんなが夢中になって拾い、戻ってくると葉っぱ一枚一枚を紹介し合っていました。今回、いつもと少し違った点は目的をもって自然を拾う姿が多く見られたことです。お気に入りの自然を拾うことはもちろんですが、「工作に使いたいから」という意思を感じました。その意思は午後からの作品づくりにも表れており、この部分にはどの自然を使おうかと悩み考えていました。体いっぱいのびのびと自然に触れ、お気に入りがたくさんあるからこその集中力だと感じました。これからも豊かな感受性をより広げていけるよう活動を展開していきたいです。 (生本 ひろみ)